

別表「評価基準」

審査項目			評価基準	配点	
基本的要件	コンセプト	業務の目的等の理解度	事業目的や業務内容等を理解した上で、こちらが求める事項が漏れなく入っており、企画内容が提案されているか。	10	10
業務実施体制等の評価	業務実施主体	実施主体の適格性	本業務を遂行できる人員が役割ごとに確保されており、かつ、事業目的達成のために必要な体制となっているか。	15	45
		スケジュール	業務の全体スケジュールが的確に示され、履行期間内に業務を確実に遂行できるような現実的なスケジュールとなっているか。	15	
		類似実績とノウハウ	現在や過去5年以内において、同種の業務（イベント企画運営や各種プロモーション等）を請け負っており、必要な技術と知識やノウハウを有しているか。	15	
企画内容の評価	企画内容に対する評価	企画内容の訴求力	設定したターゲット層が魅力的と感じるような企画となっているか。	5	35
		企画内容の創造性	参加者のターゲット設定や募集方法は適切か。	5	
			ターゲットへの影響力があり、かつ、発信力のある講師を選定しているか。	5	
			長期的な佐賀酒のブランド認知度向上と需要拡大に繋がるような、新たな視点での工夫があるか。	10	
		実現可能性	事業の成果目標を達成するために、企画が設計されているか。	5	
佐賀酒等の仕入れについて、実施可能な内容となっているか。	5				
経費	経費の妥当性	経費の妥当性	見積の算出や予算の配分は適切か。	10	10
合計				100	

※提案内容の水準を確保するため、最低基準点を合計点の6割（100点×0.6＝60点）とし、それ以上の点数を得た参加者の中から最優秀提案者を選定するものとする。